

シリーズ
interview

この人に聞く

第61回

今回のインタビューは、オリックス・バファローズ 2012 年育成ドラフト 1 巡目の原大輝選手にお願いしました。

聞き手／西田 祐三 委員長



「とことん」がんばる（打者が本人）

父

と兄の影響です。父が野球をやっている、好

●始めたきっかけは。

海

田南小学校二年生の時、ソフトボールを始めた。

●野球を始めた時期は。

「とことん」が夢への近道

オリックス・バファローズ 捕手

原 はら
大輝 だいき さん

きなのもありましたし、兄が先にソフトボールをしていたので、自然と遊び場がそこになっていました。

●尊敬する人。

両

親です。やはり、ここまで野球をさせてもらっていることは簡単なことではないと思います。感謝しています!! 尊敬しています!!

寸

●野球をしてよかったこと。

体競技なので、勝った喜び、負けた悔しさを全員で分かち合える。プレーの一つで、観ている人達を感動させられる。野球を選んでよかったと思います。

高

校の時代、朝から晩までずっと練習。野球は好きだけど、しんどい時もありました。そんな時、励まし合う仲間や、叱咤激励してくれた監督、コーチが支えになったことです。試合では、高校二年生の時のベスト8の年。高校三年生の時の井口戦が印象に残っています。

●学校時代の印象は。

●BCリーグでは。

フアンの方々の熱い応援がすごかったし、感動したことを覚えています。クリーンナップをまかせてもらい、人としても野球人としても成長させてもらいました。

※BCリーグとはベースボール・チャレンジ・リーグ

●どういった選手に。

打

てる捕手、信頼できる捕手になりたいです。人を感動させられるようなプレーができればいいと思います。それには、泥臭く、はいつくばって、一日も早く支配下登録、一軍レギュラーを目指して頑張りたいと思います。

●好きな選手・目標とする選手は。

古 田敦也さんのような捕手になりたいです。

●野球少年・少女へ。

夢

は必ず叶うとは言わないけど、好きな野球、好きなことに対して「とことん」やってほしい。それが、夢への近道だと思うし、何をやるにしても大事なことでと思います。

将来、同じNPB（日本プロフェッショナル野球組織）でプレーする子を守っています!

自主トレーニング中で、お忙しいところ本当にありがとうございます。



捕手・打者で活躍中!